

科目名	臨床栄養学演習	科目分類	<input type="checkbox"/> 基礎教育科目 <input checked="" type="checkbox"/> 専門教育科目
			<input type="checkbox"/> 卒業必修 <input type="checkbox"/> 栄養士必修 <input checked="" type="checkbox"/> 選択
英文表記	Seminar in Clinical Nutrition	開講年次	<input type="checkbox"/> 1年 <input checked="" type="checkbox"/> 2年
ふりがな	ちだ まどか	開講期間	<input type="checkbox"/> 前期 <input checked="" type="checkbox"/> 後期 <input type="checkbox"/> 通年 <input type="checkbox"/> 集中
担当教員名	千田 茉登佳	授業形態・修得単位	演習 ・ 1 単位
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面のみ <input type="checkbox"/> 遠隔のみ <input type="checkbox"/> 対面・遠隔併用
		実務家教員担当科目	○
授業のテーマ	臨床栄養学の基本に基づき、症例を通して実践的に学ぶ。		
授業概要	臨床栄養学で学んだ理論に基づき、適切な栄養食事管理を行うために必要な栄養ケアプランの作成等について理解を深める。これまでに学んだ栄養アセスメントや栄養補給、栄養ケアなどがより具体的に習得できるよう症例を通して学ぶ。病院での実務経験（管理栄養士）を活かし、栄養食事療法の実際や症例などを紹介しながら進める。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 各病態の特性を理解し、推定エネルギー必要量が算定できる。 各病態別の栄養管理を理解し、栄養ケア計画立案に必要な情報を抽出できる。 		
授業時間外の学習	授業終了時に示す次回の症例について、予習すること。		
履修条件	臨床栄養学Ⅰ・Ⅱを履修していることが望ましい。		
授業計画			
第1回	テーマ：「ガイダンス」「栄養アセスメントの方法」臨床検査、身体測定		
第2回	テーマ：「栄養ケアの目標設定と計画作成」栄養投与量の算定		
第3回	テーマ：「栄養補給法」治療食、経腸栄養補給法、経静脈栄養補給法		
第4回	テーマ：「肥満と代謝疾患（1）」肥満、メタボリックシンドローム、脂質異常症		
第5回	テーマ：「肥満と代謝疾患（2）」糖尿病		
第6回	テーマ：「消化器疾患（1）」炎症性腸疾患		
第7回	テーマ：「消化器疾患（2）」膵臓疾患、肝臓疾患		
第8回	テーマ：「循環器疾患」高血圧症、動脈硬化症		
第9回	テーマ：「腎・尿路系疾患（1）」糖尿病性腎症		
第10回	テーマ：「腎・尿路系疾患（2）」慢性腎臓病		
第11回	テーマ：「腎・尿路系疾患（3）」透析		
第12回	テーマ：「内分泌疾患」甲状腺機能亢進症、甲状腺機能低下症		
第13回	テーマ：「呼吸器疾患」慢性閉塞性肺疾患		
第14回	テーマ：「血液系の疾患」鉄欠乏性貧血		
第15回	テーマ：「免疫・アレルギー疾患」食物アレルギー		
第16回	定期試験		
テキスト	適宜プリントを配布する。		
参考文献・資料	鈴木純子著 新版 臨床栄養学 栄養ケアプロセス演習—傷病者個々人の栄養ケアプラン作成の考え方— 同文書院		
成績評価の方法	出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。定期試験60%、レポート等の課題40%を基本として総合的に評価する。		
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)		
オフィスアワー	1年生：水曜12：10～14：30 2年生：火曜9：00～10：40		
受講生に望むこと・ 受講のルール	管理栄養士国家試験の応用力問題や症例問題も苦手意識を持たずに挑戦してみましよう。この講義を通して、理解が深まるよう解説を行います。		